

### 国土交通省監修公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）平成22年版での入力力率仕様改定に伴う力率改善効果表記変更のお知らせ

平素より当社駆動制御機器につきまして格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

国土交通省監修の公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）平成22年版（以下平成22年版仕様書）では平成19年版（以下平成19年版仕様書）に比べて入力力率に関する仕様が改定されました。この仕様変更に伴い弊社機器の力率改善効果の記載を変更いたしますのでお知らせします。

#### 記

#### 1. 標準仕様書変更内容

平成22年版仕様書第2編電気設備工事、第一章 機材、第12節 制御盤 1.12.6 器具類の(o)項のインバータに関する項目では下記のように入力力率に関する仕様が改定されました。

平成19年版仕様書：入力力率は、標準適用電動機による定格出力時0.8以上とする。

平成22年版仕様書：入力力率は、基本波の力率を1とした場合に、0.94以上とする。

#### 2. 平成22年版仕様書に基づき計算した力率改善効果一覧

弊社力率改善オプションについて、平成22年版仕様書に基づき基本波の力率を1として計算した場合の力率改善効果及び、平成22年版仕様書への対応可否を下表に示します。

対象機器形名	平成22年版仕様書に基づいた力率改善効果	平成22年版仕様書への対応
FR-HEL	0.944	対応可
FR-HAL	0.923	対応不可(*)
FR-BFP2 (FR-F700PJ フィルタパック)	0.944	対応可
FR-F500J フィルタパック	0.944	対応可
75K以上のインバータに 同梱のDCリアクトル	0.944	対応可

(\*) FR-HALシリーズのみの使用では、平成22年版仕様書の指定する力率を満足する事は出来ませんが、DCリアクトルFR-HELシリーズとACリアクトルFR-HALシリーズを組み合わせた場合には、力率は0.955となります。この場合、平成22年版仕様書へ対応可となります。

#### 3. カタログ・取説の力率記載変更内容

カタログ・取説の力率改善効果の記載は、従来の力率改善効果の数値に加え、平成22年版仕様書に基づき計算した数値を追記いたします。

記載例：FR-HELの場合 力率改善効果 電源力率 93%以上 (94.4%※)

※( )内の値は、国土交通省監修の公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）平成22年版に基づき基本波の力率を1として計算した場合の電源力率です。

#### 4. カタログ・取説等の記載事項変更時期

順次改定を実施します。

発行 日付	2010年8月	件 名	国土交通省監修公共建築工事標準仕様書 (電気設備工事編)平成22年版での入力 力率仕様改定に伴う力率改善効果表記変 更のお知らせ	三菱電機株式会社名古屋製作所 〒461-8670 名古屋市東区矢田南5-1-14 TEL (052) 721-2111大代表
----------	---------	--------	---------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------